

# 令和6年度（2024年度） 環境管理実施計画兼報告書 【課名：第二工場業務課】

【コメント欄】

1月～3月分の進捗について報告します。

記名	推進責任者(課長)	作成者(推進員)
	滝本	戸張
計画	令和6年(2024年) 4月26日	令和6年(2024年) 4月26日
報告	令和7年(2025年) 4月25日	令和7年(2025年) 4月25日

環境目的	ごみ処理施設における環境関連法令等の遵守（大気汚染防止法、水質汚濁防止法、騒音・振動規制法、悪臭防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、ダイオキシン類対策特別措置法、放射性物質汚染対処特措法（略称））															
環境目標	排気ガスの発生・流出抑制、排水の適正な放流、騒音・振動の発生抑制、悪臭の発生抑制、焼却残渣物の発生・排出抑制															
目標達成の手段 (具体的にどんなことを進めるか)	成果の記録等	担当者	区分	スケジュール(令和6年度(2024年度))												備考
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
・適用法令に基づく定期測定及び報告 ・要領に基づく運転管理	・維持管理記録書 ・各種測定結果報告書等	運転業務担当	計画													
			実績													
			計画													
			実績													
			計画													
			実績													
			計画													
			実績													
<進捗チェック> 推進員が四半期末に記入⇒ 推進責任者(課長)に提出	推進員：進捗状況確認日(日付) ⇒			令和6年7月26日			令和6年11月28日			令和7年2月5日			令和7年4月25日			年間評価
	進捗状況マーク記入欄 ⇒			△			◎			◎			◎			○
	目標に対する結果 (パフォーマンス) 進捗状況・実施事項等			・適用法令に基づく定期測定を実施し、6月21に採取した臭気が、管理基準値を超過。(敷地境界は基準値内) ・組合HPにて、維持管理記録書を公開している。			・適用法令に基づく定期測定を実施し、基準値を遵守できた。 ・組合HPにて、維持管理記録書を公開している。			・適用法令に基づく定期測定を実施し、基準値を遵守できた。 ・組合HPにて、維持管理記録書を公開している。			・適用法令に基づく定期測定を実施し、基準値を遵守できた。 ・組合HPにて、維持管理記録書を公開している。			年間を通して、環境関連法令等を遵守できた。
	推進責任者(課長)：決裁日⇒			令和6年7月26日			令和6年11月28日			令和7年2月5日			令和7年4月25日			令和7年4月25日

各担当者は、1か月に1回、表の実績欄に予定通り行われた場合は矢印または実績値を入れ、更に進捗状況・実施事項等の欄に下記意味のマークを記入の上コメントを記載する。  
 ◎(100%以上):うまくいっている ○(100%未満～95%):概ねうまくいっている △(95%未満～90%):ほぼうまくいっている ×(90%未満):うまくいっていない  
 ※削減することが目標(100%未満がうまくいっている)の場合は、100/(実績値/計画値)により算出し、進捗状況マークを記入する。  
 なお、数値目標の設定が困難な場合は、定性的な表現を用いることができる。  
 \*その他実績状況について、進捗状況・実施事項等の欄に記入

令和6年度（2024年度） 環境管理実施計画兼報告書 【課名：第二工場業務課】

記名	推進責任者(課長)	作成者(推進員)
	滝本	戸張
計画	令和6年(2024年) 4月26日	令和6年(2024年) 4月26日
報告	令和7年(2025年) 4月25日	令和7年(2025年) 4月25日

【コメント欄】  
1月～3月分の進捗について報告します。

環境目的		熱エネルギーの有効利用による地球温暖化防止																
環境目標		令和6年度逆送電力量：35,526MWh																
目標達成の手段 (具体的にどんなことを進めるか)		成果の記録等	担当者	区分	スケジュール(令和6年度(2024年度))									備考				
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
設備トラブルの未然防止に努める。	各種点検結果報告書	運転業務担当	計画															
			実績															
所内使用電力量の削減に努める。	月別発電電力量実績報告書		計画															
			実績															
月別数値把握				計画	4,088	3,726	2,562	3,002	2,761	2,855	3,268	3,847	3,852	2,519	912	2,134		
				実績	3,670	2,496	3,242	2,380	1,665	2,362	4,078	3,599	2,687	2,014	710	1,529		
累積数値把握				計画	4,088	7,814	10,376	13,378	16,139	18,994	22,262	26,109	29,961	32,480	33,392	35,526		
				実績	3,670	6,166	9,408	11,788	13,453	15,815	19,893	23,492	26,179	28,193	28,903	30,432		
<進捗チェック> 推進員が四半期末に記入⇒ 推進責任者(課長)に提出		推進員：進捗状況確認日(日付) ⇒	令和6年7月26日	令和6年11月28日	令和7年2月5日	令和7年4月25日	年間評価											
		進捗状況マーク記入欄 ⇒	△	×	△	×	×											
		目標に対する結果 (パフォーマンス) 進捗状況・実施事項等	4,5月に補修工事による停止があったが、7月は連続運転を行い安定した処理を行った。結果として第1四半期は計画値を若干下回った。  別紙参照	7月に補修工事による断続的な停止をした。また、8～9月にかけて今後の安定運転に万全を期すため中間点検・整備を計画よりも増強したため運転日数が確保できず、第2四半期は計画値を下回った。  別紙参照	10,11月は安定運転を実施できたが、12月はボイラ設備において異常が確認されたため、緊急補修を実施した。結果として第3四半期は計画値を若干下回った。 ※11月は脱炭素化に向けた実証試験による運転調整を行ったため計画値を若干下回った。  別紙参照	1月はピットの底ごみを処理したため燃焼効率が悪く逆送電力量が減少した。1～3月に定期点検を実施したため例月よりも逆送電力量が少ない。 3か月の累計で、計画5,565MWh実施4,253MWhで24.0%計画を下回った。  別紙参照	中間点検や定期点検の実施により、予防保全に努めてきたが、経年劣化による補修工事が年間を通して発生した。年間を通して目標逆送電力量を下回った。(計画より14.4%低く、5,094MWhの電力量の減となった。)											
		推進責任者(課長)：決裁日⇒	令和6年7月26日	令和6年11月28日	令和7年2月5日	令和7年4月25日	令和7年4月25日											

各担当者は、1か月に1回、表の実績欄に予定通り行われた場合は矢印または実績値を入れ、更に進捗状況・実施事項等の欄に下記意味のマークを記入の上コメントを記載する。  
 ◎(100%以上):うまくいっている ○(100%未満～95%):概ねうまくいっている △(95%未満～90%):ほぼうまくいっている ×(90%未満):うまくいっていない  
 ※削減することが目標(100%未満がうまくいっている)の場合は、100/(実績値/計画値)により算出し、進捗状況マークを記入する。  
 なお、数値目標の設定が困難な場合は、定性的な表現を用いることができる。  
 ※その他実績状況について、進捗状況・実施事項等の欄に記入

目標に対する結果(パフォーマンス)進捗状況・実施事項等  
(4月からR7.3月)

設備	立下げ	立上げ	事項
1号炉	4/13	4/15	燃料供給装置補修
1号炉	5/1	5/15	ボイラ設備補修
1号炉	7/14	7/16	スラグ処理設備補修 タービン設備補修
2号炉	7/14	7/19	
タービン発電機	7/14	7/18	
1号炉	7/18	7/18	スラグ処理設備補修
1号炉	7/23	7/24	通風設備補修
1号炉	7/29	8/14	給じん装置補修 熔融炉内清掃
2号炉	8/24	9/14	中間点検 ボイラ設備補修
タービン発電機	8/24	9/8	中間点検
1号炉	8/26	9/8	
1号炉	10/1	10/2	スラグ処理設備補修
2号炉	10/1	10/1	
タービン発電機	10/1	10/2	
2号炉	11/10	11/16	バイオマス炭試験・ピット残調整
1号炉	11/30	12/8	スラグ処理設備補修
2号炉	12/8	12/17	ボイラ設備補修(エコノマイザー)
タービン発電機	12/8	12/8	
1号炉	1/9	2/20	定期点検
2号炉	2/11	3/24	
タービン発電機	2/11	2/23	

# 令和6年度（2024年度） 環境管理実施計画兼報告書 【課名：第二工場業務課】

記名	推進責任者（課長）	作成者（推進員）
	滝本	関根
計画	令和6年（2024年） 4月26日	令和6年（2024年） 4月26日
報告	令和7年（2025年） 4月25日	令和7年（2025年） 4月25日

【コメント欄】  
1月～3月分の進捗について報告します。

環境目的		汚泥再生処理センターにおける環境関連法令等の遵守（下水道法、草加市下水道条例、悪臭防止法）															
環境目標		第二工場汚泥再生処理センター操作要領に基づく運転管理による、し尿処理水の適正な下水道放流、悪臭の発生抑制															
目標達成の手段 (具体的にどんなことを進めるか)		成果の記録等	担当者	区分	スケジュール（令和6年度(2024年度)）												備考
・適用法令に基づく定期測定及び報告 ・要領に基づく運転管理		水質検査報告書	運転業務担当	計画	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
				実績													
				計画													
				実績													
				計画													
				実績													
				計画													
				実績													
				計画													
				実績													
<進捗チェック> 推進員が四半期末に記入⇒ 推進責任者（課長）に提出		推進員：進捗状況確認日（日付） ⇒		令和6年7月26日	令和6年11月28日			令和7年2月5日			令和7年4月25日			年間評価			
		進捗状況マーク記入欄 ⇒		◎			◎			◎			◎			◎	
		目標に対する結果 (パフォーマンス) 進捗状況・実施事項等		・適用法令に基づく定期測定を実施し、基準値を遵守できた。			・適用法令に基づく定期測定を実施し、基準値を遵守できた。			・適用法令に基づく定期測定を実施し、基準値を遵守できた。			・適用法令に基づく定期測定を実施し、基準値を遵守できた。			年間を通して、環境関連法令等を遵守できた。	
		推進責任者（課長）：決裁日⇒		令和6年7月26日	令和6年11月28日			令和7年2月5日			令和7年4月25日			令和7年4月25日			

各担当者は、1か月に1回、表の実績欄に予定通り行われた場合は矢印または実績値を入れ、更に進捗状況・実施事項等の欄に下記意味のマークを記入の上コメントを記載する。  
 ◎(100%以上):うまくいっている ○(100%未満～95%):概ねうまくいっている △(95%未満～90%):ほぼうまくいっている ×(90%未満):うまくいっていない  
 ※削減することが目標(100%未満がうまくいっている)の場合は、100/(実績値/計画値)により算出し、進捗状況マークを記入する。  
 なお、数値目標の設定が困難な場合は、定性的な表現を用いることができる。  
 \*その他実績状況について、進捗状況・実施事項等の欄に記入

## 第二工場汚泥再生処理センター 最終放流水（令和6年度）

項目	月日	単位													平均	汚泥再生 処理セン ター管理 基準値	草加市下 水道条例 に基づく 基準値
			4/10	5/8	6/12	7/10	8/7	9/11	10/9	11/13	12/11	1/8	2/12	3/12			
水素イオン濃度		—	7.2	7.1	7.0	6.7	6.8	7.0	7.0	7.2	7.1	6.9	6.8	7.3	7.1	—	5超9未満
生物学的酸素要求量		mg/ℓ	12	5	5	25	< 1	13	16	7	8	10	7	12	11	480	600
浮遊物質量		mg/ℓ	21	6	< 2	16	2	< 2	3	3	22	37	8	29	13	480	600
窒素含有量		mg/ℓ	110	88	79	87	77	82	79	110	110	110	100	130	97	190	240
りん含有量		mg/ℓ	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	< 0.1	0.2	0.1	0.3	0.7	0.2	0.3	0.3	—	32
ノルマルヘキサン抽出物 質（鉱油類）		mg/ℓ	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	—	5
ノルマルヘキサン抽出物 質（動植物油脂類）		mg/ℓ	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	< 2.5	—	30
ヨウ素消費量		mg/ℓ	< 4	< 4	< 4	< 4	< 4	< 4	< 4	< 4	< 4	< 4	< 4	< 4	< 4	—	220
アンモニア性窒素、亜硝 酸性窒素及び硝酸性窒素 含有量		mg/ℓ	97	88	77	87	77	82	79	100	110	100	99	110	93	—	380
温度		℃	21.2	24.5	28.7	32.9	34.1	33.0	30.5	24.8	20.2	18.1	17.1	17.1	25.2	—	45

## 臭気濃度測定（R6年度）

項目	月日	単位	許容限度値 (参考値)		
			6/4	12/5	
敷地境界線（風上）		—	10未満	10未満	10
敷地境界線（風下）		—	10未満	10未満	10
排出口		—	17	17未満	300

# 令和6年度（2024年度） 環境管理実施計画兼報告書 【課名：第二工場業務課】

記名	推進責任者（課長）	作成者（推進員）
	滝本	駒崎
計画	令和6年（2024年） 4月26日	令和6年（2024年） 4月26日
報告	令和7年（2025年） 4月25日	令和7年（2025年） 4月25日

【コメント欄】  
1月～3月分の進捗について報告します。

環境目的		最終処分場における環境関連法令等の遵守（廃棄物処理及び清掃に関する法律、放射性物質汚染対処特別措置法、ダイオキシン類対策特別措置法）															
環境目標		①最終処分場操作要領に基づく運転管理による、浸出処理水の適正な河川放流 ②最終処分場における、放射線量管理等															
目標達成の手段 (具体的にどんなことを進めるか)		成果の記録等	担当者	区分	スケジュール（令和6年度(2024年度)）												備考
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
環境目標① ・適用法令に基づく定期測定及び報告 ・要領に基づく運転管理	水質検査報告書 維持管理記録書	運転業務担当	計画														
			実績														
環境目標② ・適用法令に基づく測定及び報告	放射性物質測定報告書 空間放射線量測定結果		計画														
			実績														
			計画														
			実績														
			計画														
			実績														
<進捗チェック> 推進員が四半期末に記入⇒ 推進責任者（課長）に提出	推進員：進捗状況確認日（日付） ⇒	令和6年7月26日			令和6年11月28日			令和7年2月5日			令和7年4月25日			年間評価			
	進捗状況マーク記入欄 ⇒	◎			◎			◎			◎			◎			
	目標に対する結果 (パフォーマンス) 進捗状況・実施事項等	・適用法令に基づく定期測定を実施し、基準値を遵守できた。 ・組合HPにて、維持管理記録書を公開している。			・適用法令に基づく定期測定を実施し、基準値を遵守できた。 ・組合HPにて、維持管理記録書を公開している。			・適用法令に基づく定期測定を実施し、基準値を遵守できた。 ・組合HPにて、維持管理記録書を公開している。			・適用法令に基づく定期測定を実施し、基準値を遵守できた。 ・組合HPにて、維持管理記録書を公開している。			年間を通して、環境関連法令等を遵守できた。			
	推進責任者（課長）：決裁日⇒	令和6年7月26日			令和6年11月28日			令和7年2月5日			令和7年4月25日			令和7年4月25日			

各担当者は、1か月に1回、表の実績欄に予定通り行われた場合は矢印または実績値を入れ、更に進捗状況・実施事項等の欄に下記意味のマークを記入の上コメントを記載する。  
 ◎(100%以上):うまくいっている ○(100%未満～95%):概ねうまくいっている △(95%未満～90%):ほぼうまくいっている ×(90%未満):うまくいっていない  
 ※削減することが目標(100%未満がうまくいっている)の場合は、100/(実績値/計画値)により算出し、進捗状況マークを記入する。  
 なお、数値目標の設定が困難な場合は、定性的な表現を用いることができる。  
 \*その他実績状況について、進捗状況・実施事項等の欄に記入

## 第二処分場・放流水（R6年度）

項目	月日	単位	4/19	5/10	6/7	7/12	8/9	9/13	10/11	11/13	12/13	1/10	2/14	3/17	平均	管理基準値	法基準値
水素イオン濃度		—	7.0	7.0	7.7	7.5	7.2	7.5	6.9	7.8	6.9	7.4	7.1	7.1	7.3	6.0~8.1	5.8~8.6
生物化学的酸素要求量		mg/l	0.9	1.8	2.0	1.4	1.2	3.8	1.6	<0.5	1.5	0.9	1.9	0.8	1.5	30	60
化学的酸素要求量		mg/l	7.5	7.2	9.6	14.7	6.7	3.9	6.6	9.4	13.6	16.5	12.2	9.2	9.8	45	90
浮遊物質		mg/l	5	<1	1	2	2	3	3	2	2	3	<1	<1	2	10	60
窒素含有量		mg/l	9.7	5.9	4.9	19.6	12.2	10.1	9.5	22.1	13.1	6.2	8.3	6.3	10.7	60	120
塩素（塩化物）イオン濃度		mg/l	86	93	89	110	120	130	130	110	140	130	170	150	122	—	※なし
電気伝導率		ms/m	55.7	61.8	60.9	77.2	67.9	66.0	82.0	93.2	78.4	89.3	94.4	86.1	76.1	—	※なし
ダイオキシン類		Pg-TEQ/L	—	—	0.000018	—	—	—	—	—	0	—	—	—	0.00001	—	10

## 第一処分場・放流水（R6年度）

項目	月日	単位	4/19	5/10	6/7	7/12	8/9	9/13	10/11	11/13	12/13	1/10	2/14	3/17	平均	管理基準値	法基準値
水素イオン濃度		—	6.8	7.0	7.8	7.2	7.4	7.6	7.0	7.3	7.2	7.1	7.2	7.4	7.3	6.0~8.1	5.8~8.6
生物化学的酸素要求量		mg/l	<0.5	<0.5	0.5	0.9	1.3	<0.5	0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.6	30	60
化学的酸素要求量		mg/l	3.5	3.0	3.1	3.1	3.0	1.7	3.7	3.4	3.5	4.8	3.2	3.6	3.3	45	90
浮遊物質		mg/l	<1	<1	<1	<1	1	<1	<1	1	<1	<1	1	<1	1	10	60
窒素含有量		mg/l	2.0	2.0	2.2	1.9	2.0	1.7	2.3	2.1	2.3	2.3	2.3	1.9	2.1	60	120
塩素（塩化物）イオン濃度		mg/l	51	50	49	57	49	49	55	44	47	52	58	50	51	—	※なし
電気伝導率		ms/m	63.6	70.8	69.2	65.0	66.0	60.3	75.5	68.7	71.3	70.5	72.8	70.5	68.7	—	※なし
ダイオキシン類		Pg-TEQ/L	—	—	0.000024	—	—	—	—	—	0.000018	—	—	—	0.00002	—	10

※法律基準がないため過去3年間の最大値、最小値の範囲とする。

## 第二処分場・放流水（R6年度）

単位：Bq/ℓ

項目 \ 月日		4/23	5/14	6/4	7/2	8/6	9/3	10/1	11/19	12/3	1/7	2/14	3/4	平均
放射性セシウム	セシウム137	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	セシウム134	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	合計	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

## 第二処分場・周縁地下水（R6年度）

単位：Bq/ℓ

項目 \ 月日		4/23	5/14	6/4	7/2	8/6	9/3	10/1	11/19	12/3	1/7	2/14	3/4	平均
上流側	セシウム137	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	セシウム134	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	合計	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流側	セシウム137	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	セシウム134	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	合計	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

$$\text{放流水基準} \quad \left( \frac{\text{セシウム134濃度}}{60} + \frac{\text{セシウム137濃度}}{90} \right) \leq 1$$

## 第二処分場・放射線量測定結果（R6年度）

単位：μSv/h

測定地点 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
敷地境界線 ①（西）	0.063	0.059	0.062	0.055	0.059	0.059	0.060	0.067	0.064	0.059	0.066	0.061	0.061
敷地境界線 ②（北）	0.051	0.050	0.046	0.045	0.046	0.047	0.044	0.046	0.046	0.051	0.050	0.046	0.047
敷地境界線 ③（遊水池）	0.057	0.058	0.056	0.058	0.055	0.055	0.056	0.058	0.054	0.059	0.065	0.063	0.058
敷地境界線 ④（東）	0.063	0.061	0.060	0.064	0.065	0.061	0.060	0.067	0.062	0.065	0.063	0.064	0.063
敷地境界線 ⑤（南）	0.051	0.050	0.048	0.053	0.049	0.047	0.050	0.050	0.052	0.056	0.052	0.056	0.051
敷地外	0.046	0.041	0.040	0.047	0.042	0.043	0.042	0.041	0.046	0.048	0.045	0.047	0.044
測定回数（回/月）	4	5	4	4	5	4	5	4	4	4	4	4	—

※1 放射線量は7日毎に1回測定しており、月の平均値を記載している。